法人市民税　確定申告書（第２０号様式）記載例

本店の所在地を記載してください。なお、本店が福津市外に所在する場合は、福津市内の主たる支店等の所在地も併記してください。
また、電話番号も必ず記載してください。

法人名、代表者氏名をそれぞれ記載してください。

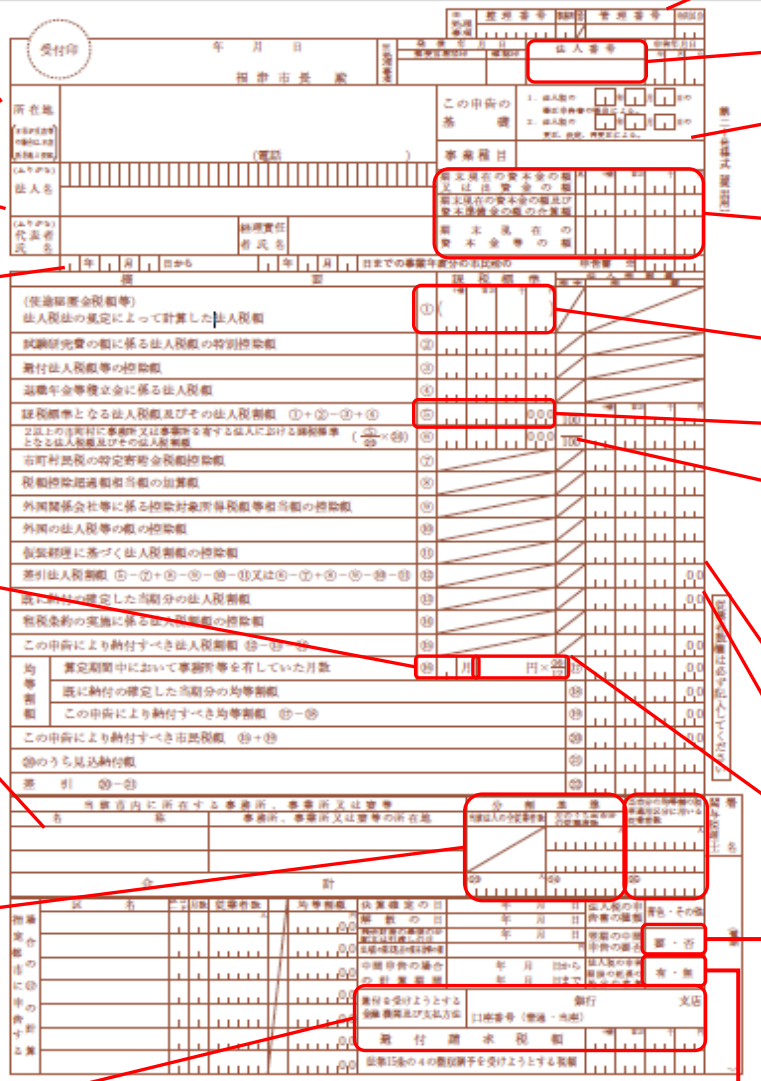
事業開始年月日と終了年月日を記載してください。

事業年度中に事務所等を有していた月数を記載してください。存在月数が１ヵ月に満たない場合は１ヵ月とし、１ヵ月以上の場合は１ヵ月に満たない端数を切り捨てます。
（例）
20日の場合→１ヵ月
2ヵ月15日の場合→2ヵ月

福津市内に所在する事務所等・寮等の名称・所在地を記載してください。

「分割基準」欄は２以上の市町村に事務所等を有する法人である場合に記載してください。
「㉔従業者数」欄は必ず記載してください。

中間納付額の還付を受ける場合に、この欄に還付額を記載することで還付請求書に代えることができます。
なお、この金額は△を付した⑭の金額と等しくなります。
振込先の金融機関名、預金種別、口座番号を記載してください。



福津市から附番された000から始まる
10桁の番号を記載してください。

この欄は法人番号13桁を記載してください。

主な事業種目を記載してください。

期末現在の資本金の額又は出資金の額、資本金の額及び資本準備金の額の合算額、資本金等の額を記載してください。

法人税の申告書の「法人税額計」（普通法人の場合）を記載してください。

課税標準額は千円未満の端数を切り捨ててください。

事業年度の開始日	税率
平成26年9月30日以前	14.5%
平成26年10月1日以降 令和元年9月30日以前	11.9%
令和元年10月1日以降	8.4%

該当する法人税割の税率にて計算してください。

百円未満の端数を切り捨ててください。

予定申告等で既に申告済の金額を記載ください。

法人などの資本金などの金額の区分（資本金＋資本積立金額）	福津市内の事業所などの従業員数	年額
50億円を超えるもの	50人超	300万円
10億円を超え50億円以下のもの	50人超	175万円
10億円を超えるもの	50人以下	41万円
1億円を超え10億円以下のもの	50人超	40万円
1億円を超え10億円以下のもの	50人以下	16万円
1千万円を超え1億円以下のもの	50人超	15万円
1千万円を超え1億円以下のもの	50人以下	13万円
1千万円以下のもの	50人超	12万円
1千万円以下のもの	50人以下	5万円

法人税の申告期限の延長の処分の有無について、該当する方に〇を付けてください。

翌期の中間申告の要否について、該当する方に〇を付けてください。